

CN10 周年記念事業

第6回オリンピックへのかけはし

日 時 2021年3月13日(土) 8:30~17:00

場 所 パロマ瑞穂ラグビー場

報告者 実行委員長 L稲熊曜子

CN10周年記念事業として「第6回オリンピックへのかけはし」を3月13日に実施しました。

宝である子供たちにトップアスリートと同じピッチに立たせ、夢という種を植えるという事業理念は達成できたと思う。



あいにくの荒天の為、当日半数以上のキャンセルがあった。急遽、チーム編成を8チームから4チームに変更し実施した。午前中は、降雨・雷雨を避け室内でのプログラムに変更した。急遽な変更にも関わらず、コーチを含め関係各位のご協力によりスムーズに実施できた。午後チームが減少したので冒頭をサッカー教室にプログラムを変更し、親善試合を縮小版として実施した。天候には恵まれませんでしたが、参加していただいた小学生の子供たちにとっては参加人数が少なかった分コーチを独占出来て有意義な時間を提供できたと思う。



ネイ・フトゥロ・ビデンクール在名古屋ブラジル総領事、藤井ガバナーの挨拶、河村名古屋市長にも公務の中エールに駆けつけて頂き、国際交流イベントとしてのカラーも出せたと思います。



ハーフタイムイベントを行った高校生、幼稚園児、大学生ボランティア等々ご参加いただいた皆さんに様々なかたちで交流が生まれ、色々な意味での青少年の健全育成が達成できたと感じた。また愛知県薬物乱用防止PR大使である、地元のアイドルOSUにもミニライブを行っていただき、事業に華をそえていただきました。



メンバーはもとよりコーチ、ボランティアのご協力により大きなトラブルもなく遂行することができました。

準備8割、当日1割、残り1割は天気であると改めて感じた。ご協力いただきました全ての皆さんに感謝申し上げます。

